LONG TERM GOOD RELATION
いちよし証券

2019年３月期第２四半期決算説明会

いちよし証券株式会社
執行役社長
小林　稔
2018年11月21日（水）

Ⅰ：決算・業績の状況

2019年3月期第２四半期決算（連結）

１．２０１９年３月期第２四半期 決算サマリー（連結）

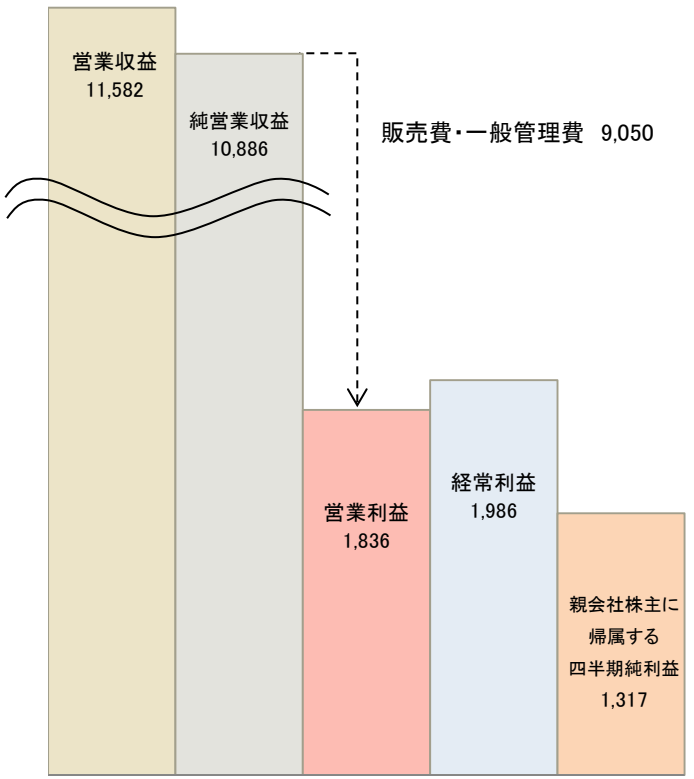
ICHIYOSHI SECURITIES

- ◆ 営業収益は、前年同期比8億1,800万円（6.6%）減少の115億8,200万円
- ◆ 経常利益は、前年同期比10億5,100万円（34.6%）減少の19億8,600万円
- ◆ 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比7億1,600万円（35.2%）減少の13億1,700万円

（単位：百万円）

	2018年3月期2Q	2019年3月期2Q	前年同期比増減率	前年同期比増減額
営業収益	12,401	11,582	▲6.6%	▲818
純営業収益	11,699	10,886	▲6.9%	▲813
販売費・一般管理費	8,708	9,050	3.9%	341
営業利益	2,991	1,836	▲38.6%	▲1,154
経常利益	3,037	1,986	▲34.6%	▲1,051
特別損益	▲11	40	-	51
法人税等	983	695	▲29.3%	▲288
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,034	1,317	▲35.2%	▲716

（単位：百万円）



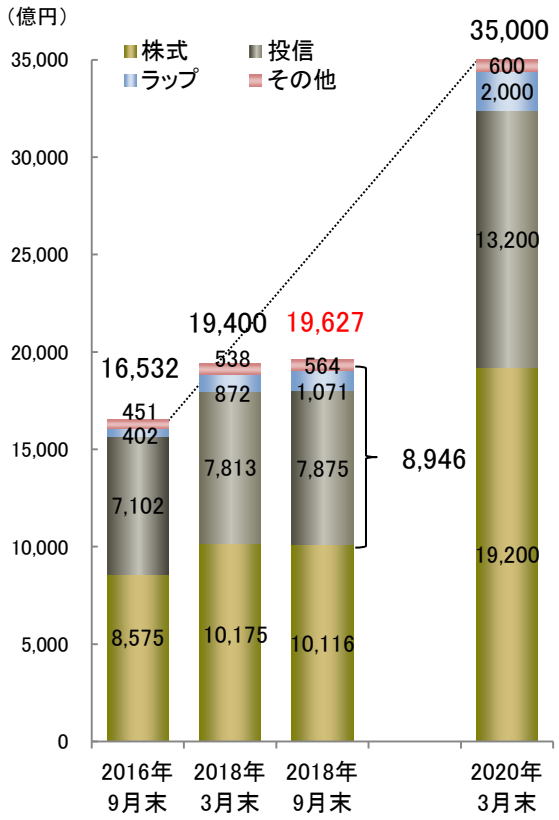
2．中期経営計画目標の進捗状況

2016.9	2018.9	2020.3
預り資産　16,532	預り資産　19,627	預り資産　35,000
株式　8,575	株式　10,116	株式　19,200
投信　7,102	投信　7,875	投信　13,200
ラップ　402	ラップ　1,071	ラップ　2,000
債券（その他）　451	債券（その他）　564	債券（その他）　600
ROE　6.6% （2017年3月期第2Q累計年率換算）	ROE　7.2% （2019年3月期第2Q累計年率換算）	ROE　15%以上
主幹事44社	主幹事51社	主幹事70社

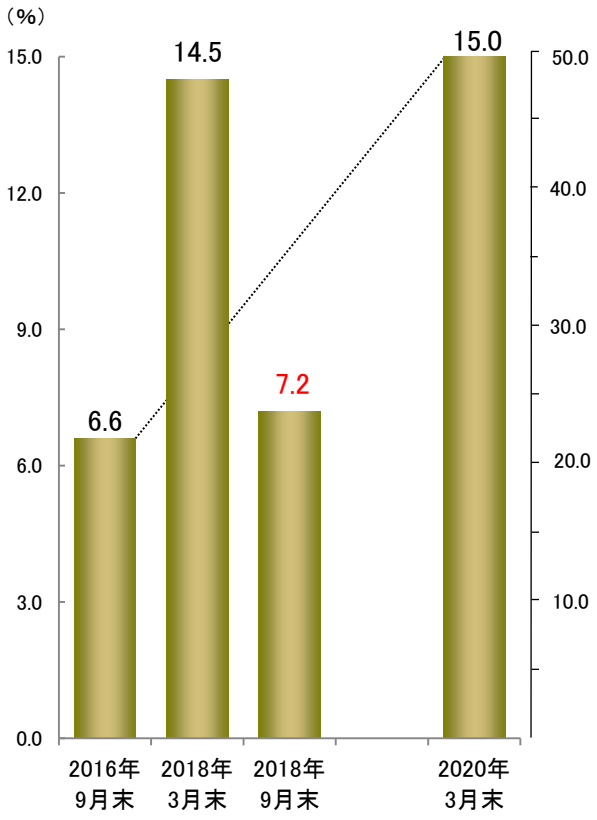
（単位：億円）

24ヶ月/42ヶ月 の進捗状況

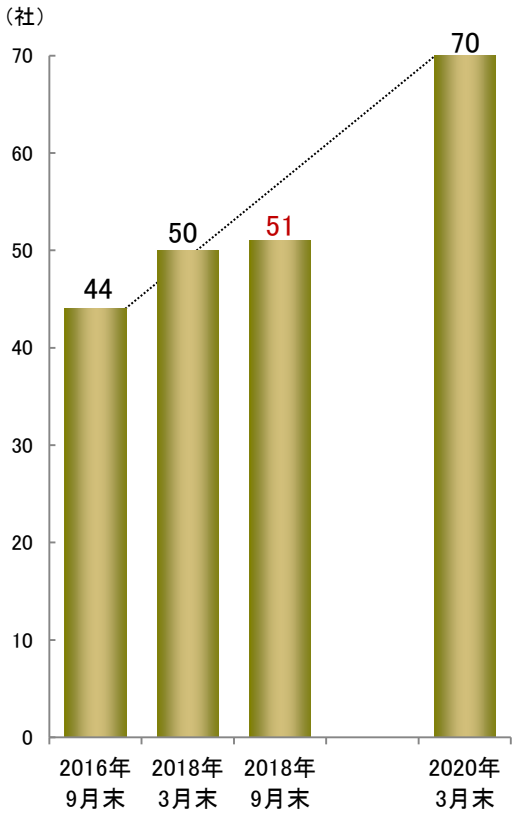
預り資産



ROE



主幹事会社数

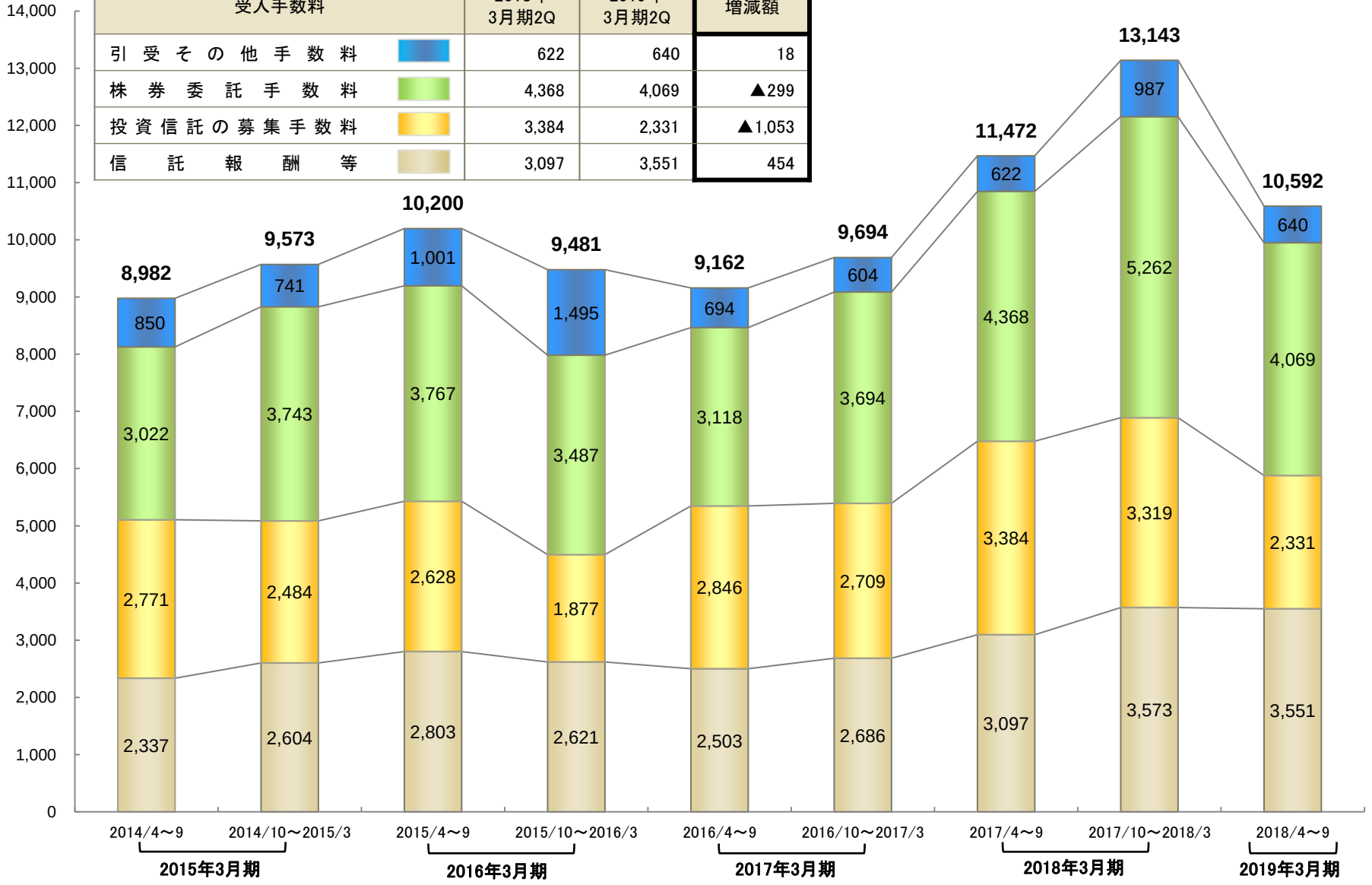


3．受入手数料の推移

ICHIYOSHI SECURITIES

（百万円）

受入手数料	2018年3月期2Q	2019年3月期2Q	増減額
引受その他手数料	622	640	18
株券委託手数料	4,368	4,069	▲299
投資信託の募集手数料	3,384	2,331	▲1,053
信託報酬等	3,097	3,551	454

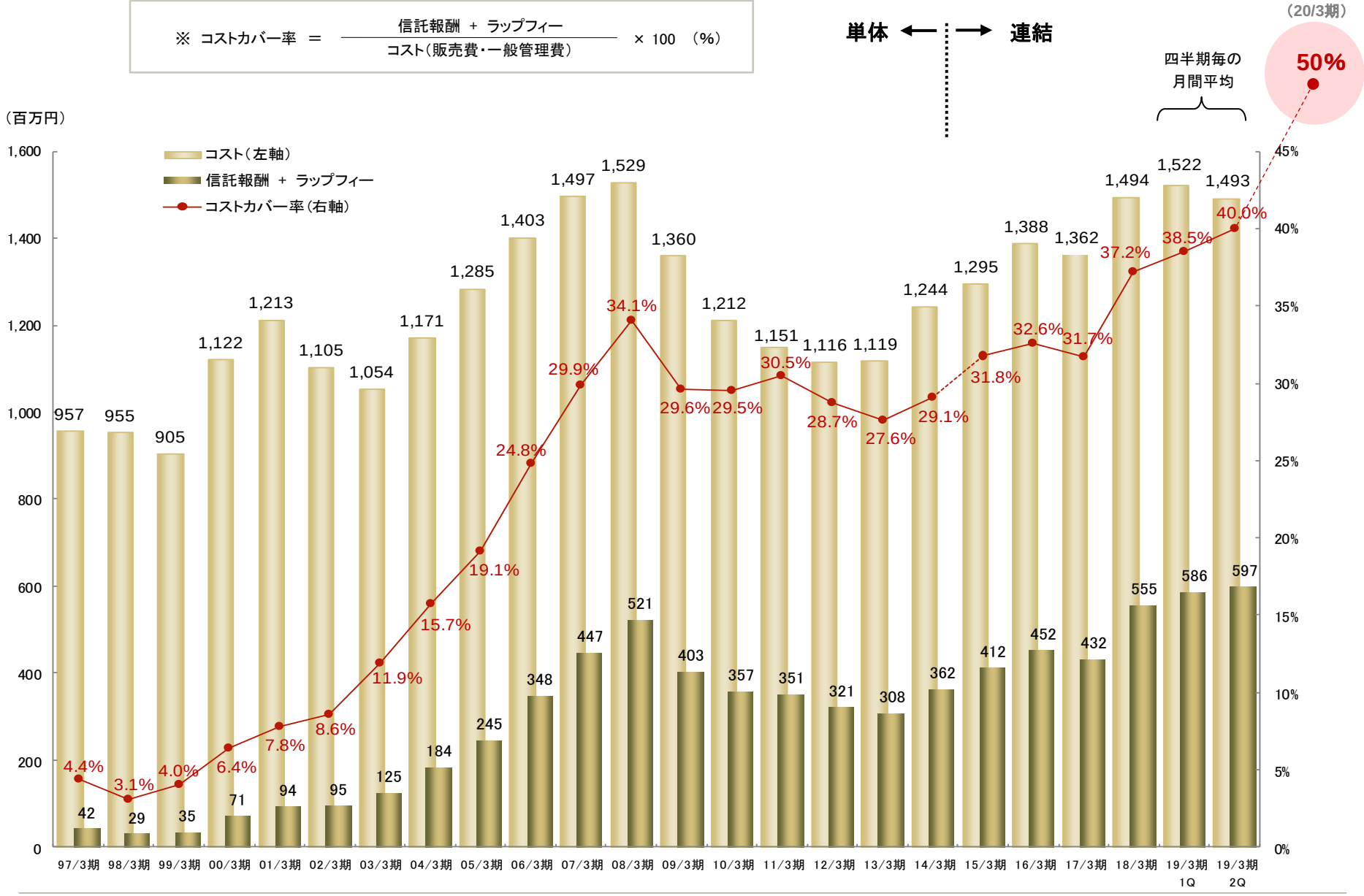


4．コストカバー率（月額平均）の推移

ICHIYOSHI SECURITIES

※ コストカバー率 ＝ （信託報酬 ＋ ラップフィー） / （コスト（販売費・一般管理費）） × 100 （%）

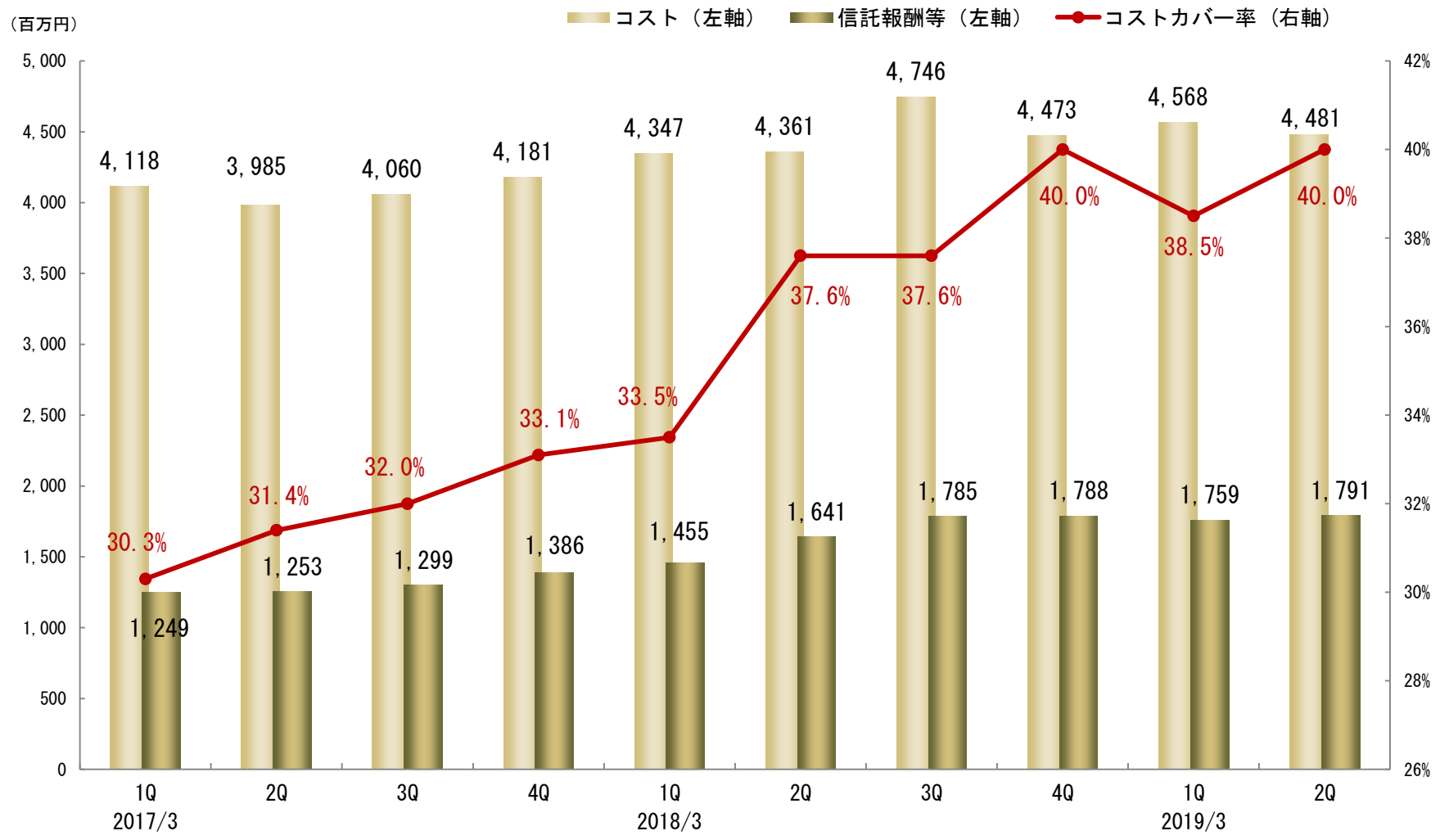
単体 ←→ 連結



4．コストカバー率（四半期）の推移

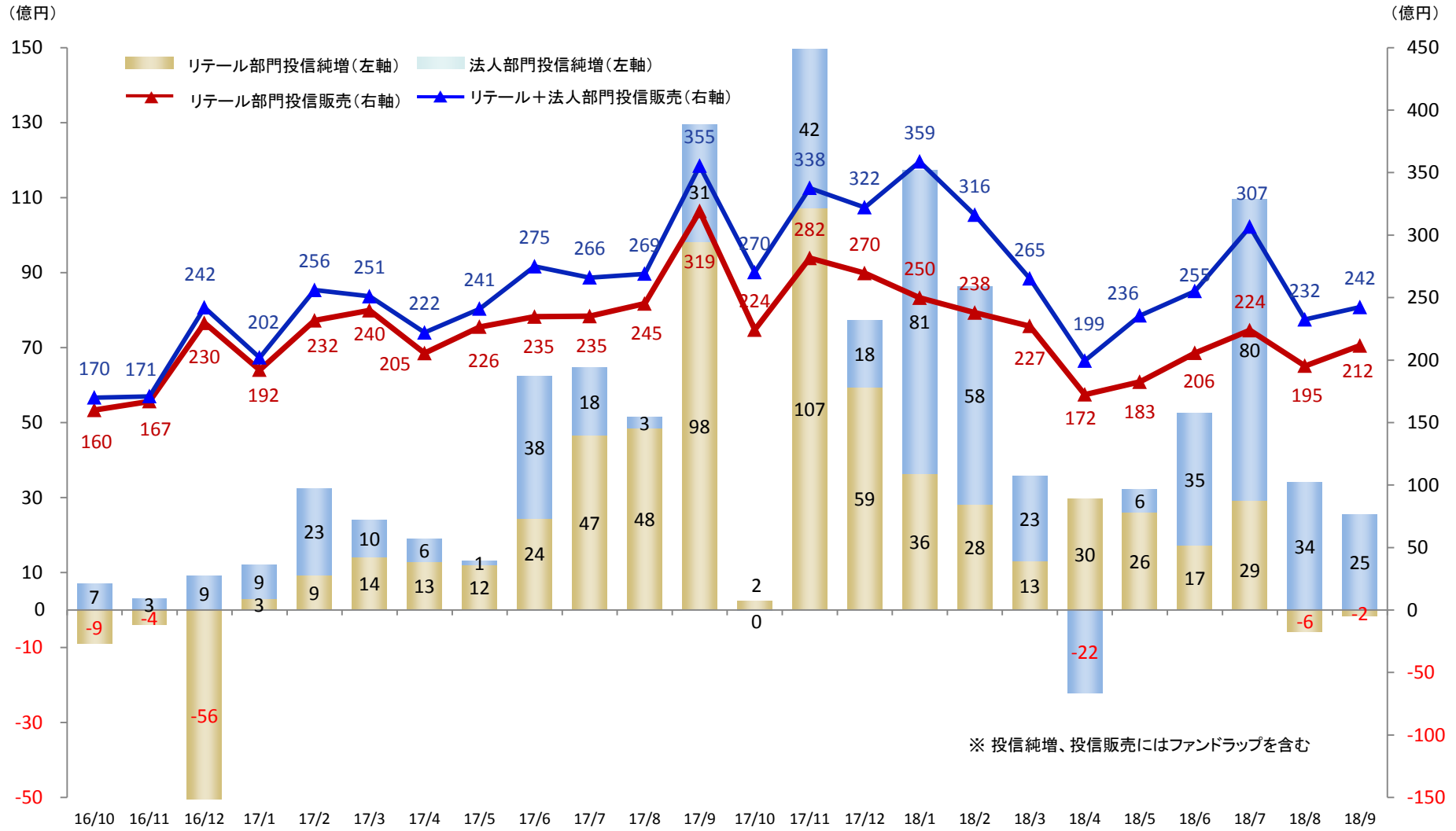
ICHIYOSHI SECURITIES

※　コストカバー率　＝　(信託報酬　＋　ラップフィー) / (コスト（販売費・一般管理費）) × 100　（%）



5．月間投信純増の推移

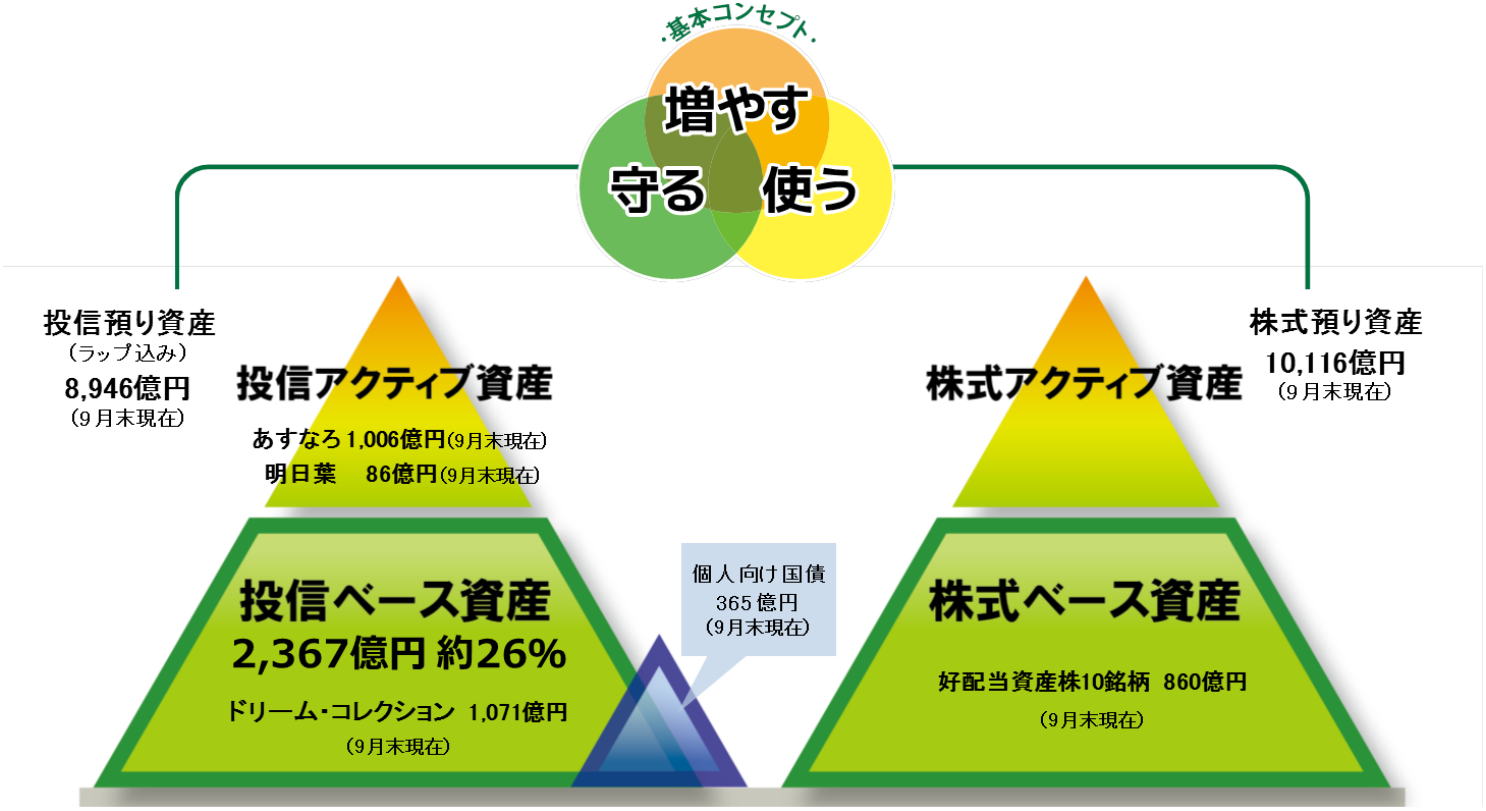
投信純増（買付-売却）、投信販売の推移（月次）



Ⅱ：今後の経営戦略

1．中期経営計画達成に向けた「預り資産」の拡大

個人富裕層 ～「守る・増やす・使う」を基本コンセプトとした提案外交で預り資産を拡大

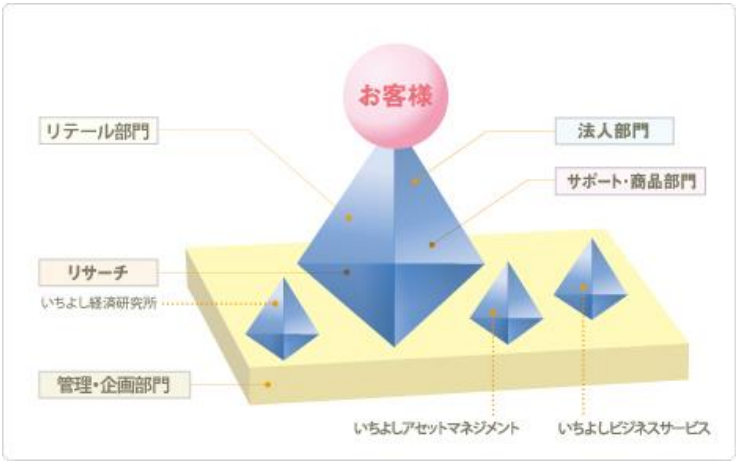


家計の現金・預金970兆円

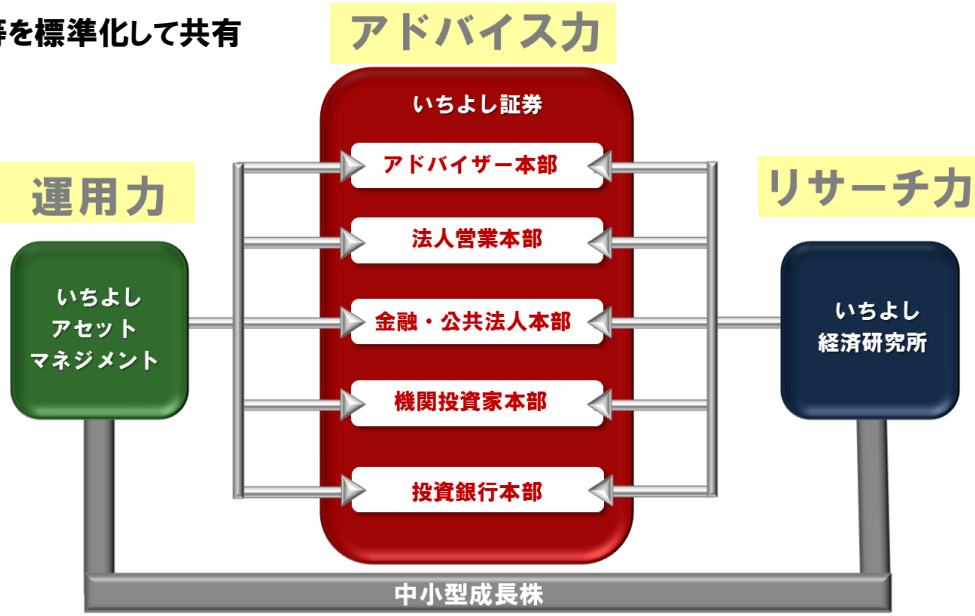
- ファンドラップを中心とした「ベース資産」と「アクティブ資産」の拡大
- シニア富裕層とのリレーション構築
- 新規開拓と未稼働顧客の稼働化

2．「トライアングル・ピラミッド経営」によるシナジー効果

「トライアングル・ピラミッド経営」

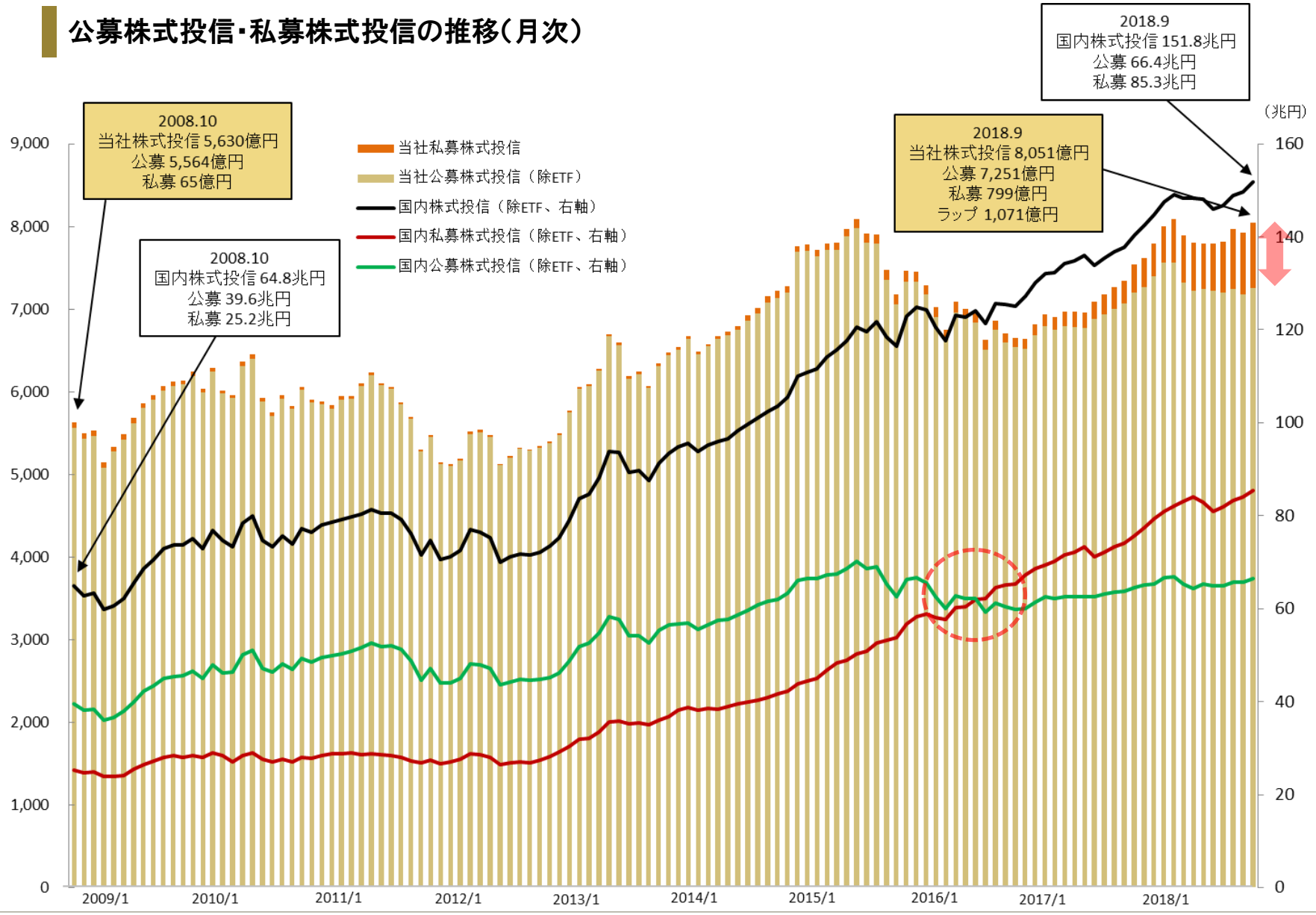


提案資料等を標準化して共有



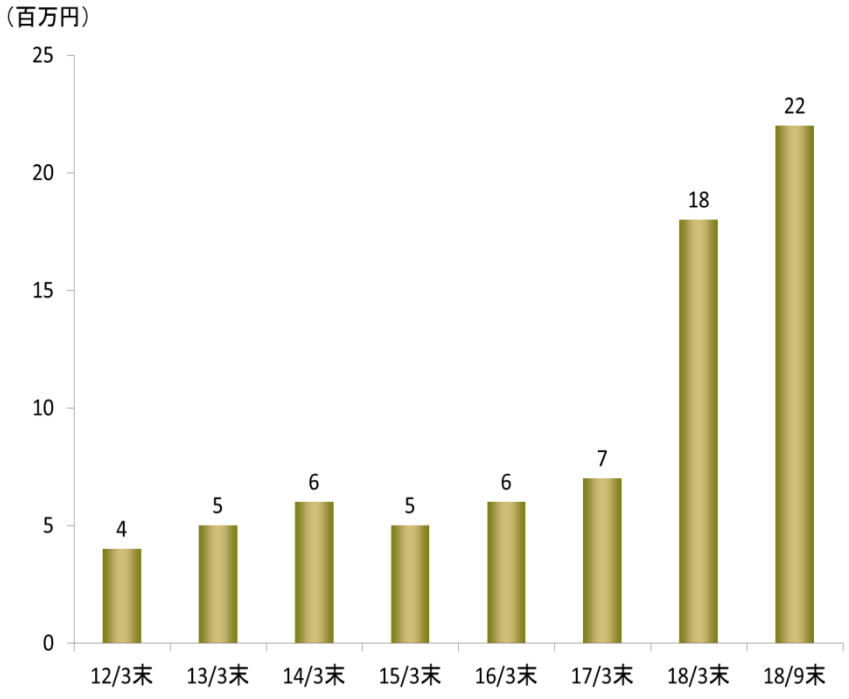
トピック①～リサーチ力と運用力を融合した独自の私募投信が急成長

公募株式投信･私募株式投信の推移（月次）



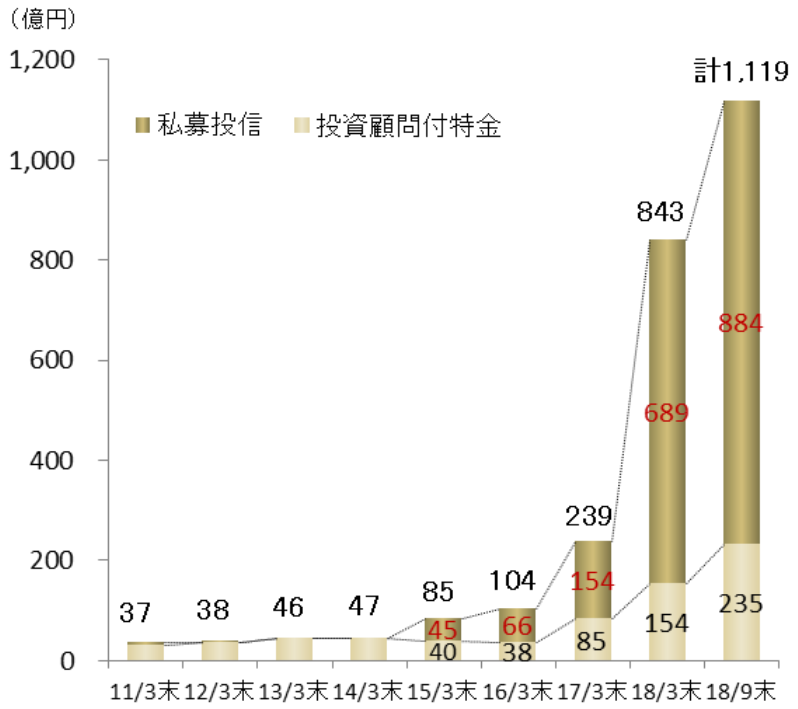
トピック②～金法の収入増、ＩＡＭの私募投信・特金残高の拡大

金融・公共法人本部 収入実績推移（月平均）



私募投信は、主に、金融・公共法人本部が地方銀行や信用金庫等の地域金融機関向けにご提案している

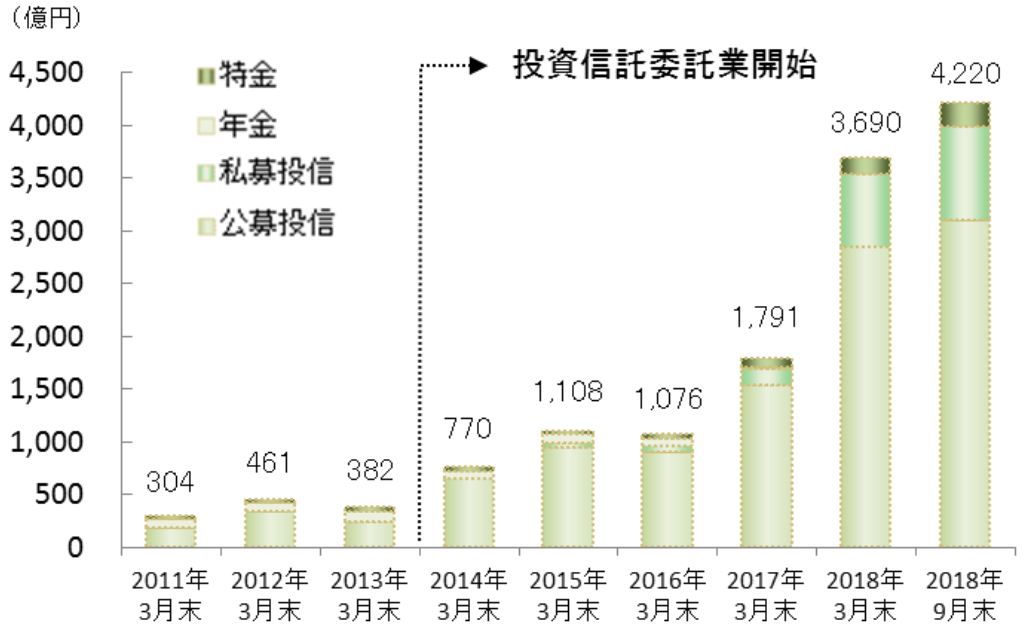
いちよしアセットマネジメント（IAM） 私募投信・特金残高推移



いちよしアセットマネジメントの私募投信は、いちよし経済研究所のリサーチに基づき組成した中小型成長株ファンドが中心となっている

トピック③～ＩＡＭの運用資産残高の拡大

いちよしアセットマネジメント　運用資産残高の推移



営業収益	101	137	184	280	577	1,000	1,158	2,570	1,567
損益	▲37	5	61	104	273	277	289	740	449

（単位：百万円）

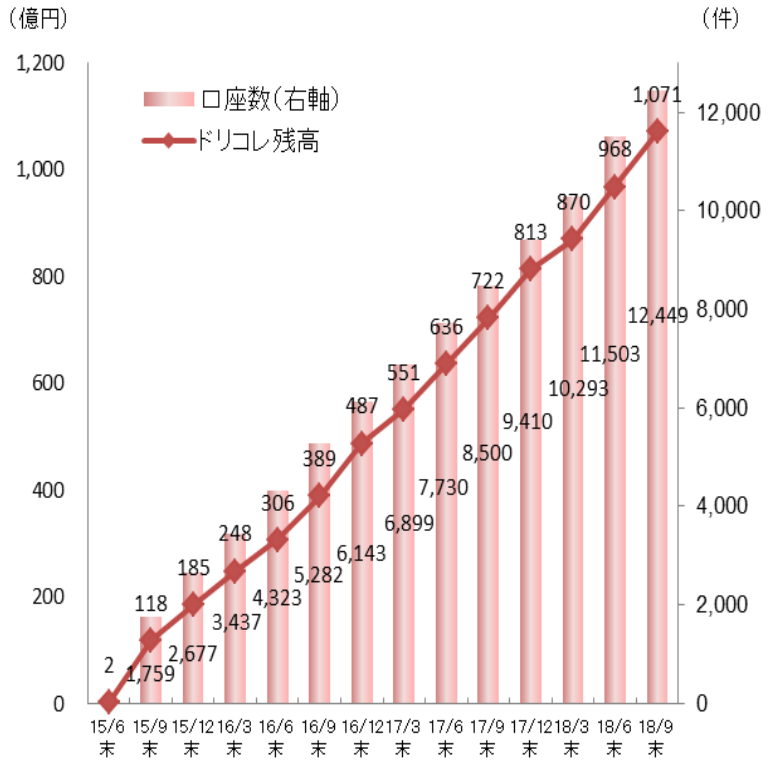
【参考】国内中小型株式ﾌｧﾝﾄﾞ純資産残高上位5位

順位	ファンド名	純資産
1	いちよし中小型成長株ﾌｧﾝﾄﾞ（愛称：あすなろ）	1,032億円
2	SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ（年2回決算型）	532億円
3	日本厳選中小型株ﾌｧﾝﾄﾞ	522億円
4	フィデリティ・日本小型株・ファンド	354億円
5	ニッポン中小型株ファンド	318億円

（投資信託協会のホームページをもとにいちよし証券作成 2018年9月30日現在）

トピック④～「ドリコレ」「あすなろ」の残高1,000億円超

ドリーム・コレクション残高推移



優位性の高いサービスであると同時にコンサルティング営業の定着により残高が増加

あすなろ残高推移

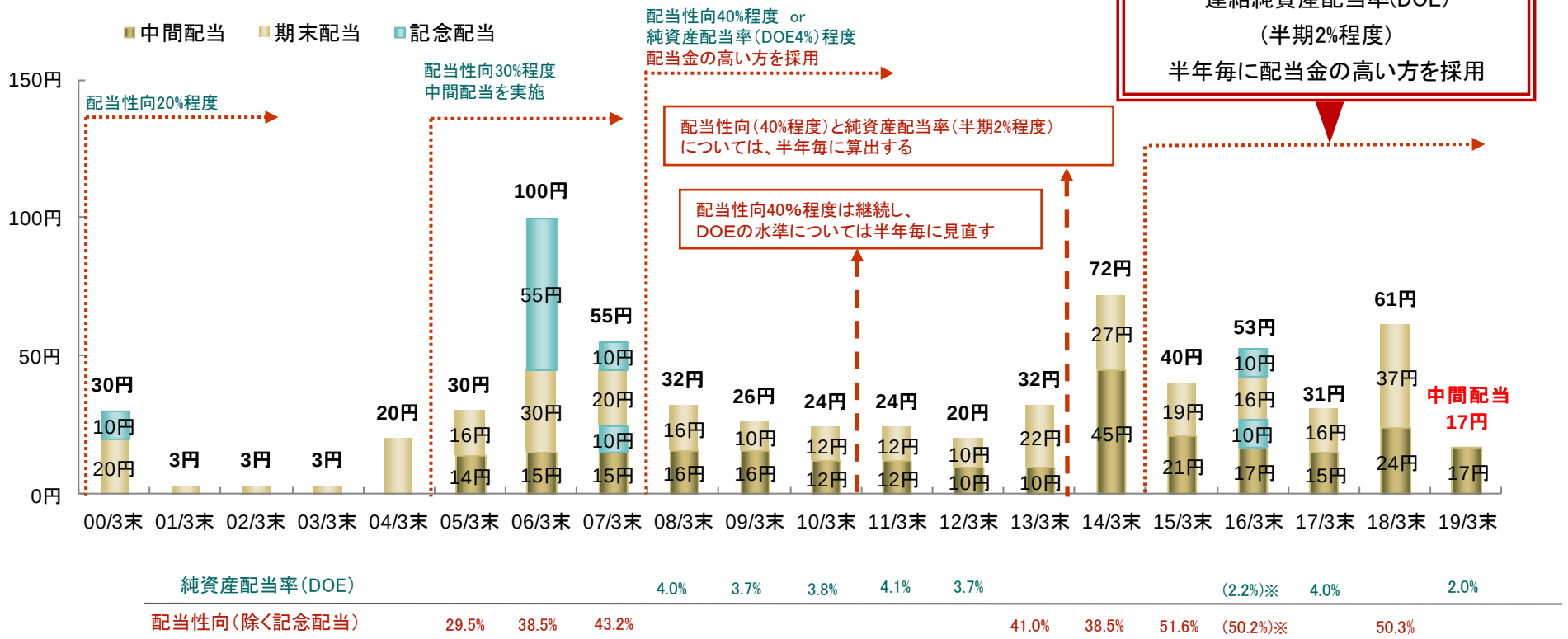


1年半を経たずに残高が1,000億円を超え募集停止に。今年4月に募集再開。国内中小型株ファンドでは純資産残高日本一

ICHIYOSHI SECURITIES

配当の状況

配当額・配当性向等の推移（1株当たり）



自己株式の消却

				消却率
1998年9月～2004年1月	自社株買い／消却	11,841,000株	@264.55円	20.2%
2008年1月～3月	自社株買い／消却	1,699,200株	@1,032.31円	3.5%
2008年11月～2009年1月	自社株買い／消却	1,957,500株	@673.03円	4.2%
	合計	15,497,700株		合計 27.9%

※16/3末については、中間配当につき配当性向、
期末配当につきDOEを採用
各々につき半期ベースにて計算した数値を記載

（参考）
2018年9月末発行済株式数 44,431,386株
（うち自己株式 1,637,620株）

（参考）社会貢献活動



公益財団法人
プラン・インターナショナル・ジャパン

特定非営利活動法人
AMDA社会開発機構

校舎建設プロジェクト

東アジア8ヶ国に11校建設

（1996年～2017年6月）

※一吉中甸友誼小学校含む



国際環境NGO
FoE Japan

いちよしマングローブの森プロジェクト

累計植林数約285,000本

（2009年～2017年3月）

※「気候変動被害を受けるコミュニティ支援プロジェクト」2015年より同時進行中



認定NPO法人
世界の医療団

人道医療支援プロジェクト

マラリア治療薬約9,900人相当

（2009年～2018年3月）



公益財団法人
日本盲導犬協会

いちよし盲導犬育成プロジェクト

盲導犬5頭がデビュー

（2005年～2018年3月）

当社の社会貢献活動はここから始まりました

中国 雲南省中甸県（うんなんしょうちゅうでんけん）

一吉中甸友誼小学校

1996年2月、中国の雲南省でマグニチュード7の大地震が発生しました。この大震災からの復興を願い小学校の建設資金を寄付しました。

いちよし盲導犬育成プロジェクト

2005年度から公益財団法人日本盲導犬協会を支援しております。2009年度からは"いちよし盲導犬"の育成に取り組んでおり、これまでに５頭のいちよし犬が盲導犬としてデビューしています。
現在、第６号候補犬の「ダレン」が訓練中です。繊細で素直な性格をしており、盲導犬の基本的な動作「左に寄る」や「障害物をよける」が特に得意です。ダレンの応援を宜しくお願いいたします。



一人、一人の、『いちばん』でありたい。



問い合わせ先　　いちよし証券株式会社　広報室

TEL：03-3555-6343　FAX：03-3555-2165

https://www.ichiyoshi.co.jp

この資料は、当社の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このページに掲載された資料の情報に基づき、株式等の有価証券投資を判断される場合には、銘柄の選択、売・買の別、投資の時期などの最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

この資料は2018年9月30日現在のデータに基づき作成しております。

商号等　：いちよし証券株式会社
　　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第24号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会